

キャラクター名
三鷹陽子/サン

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	情報屋	カヴァー	学生
	ウロボロス					
オプション			年齢	4歳(クローン)	性別	女
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	39 %	
出自	疎まれた子	経験	親友	邂逅	PC3	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	1		情報:裏社会	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リキッドブレード	白兵	2r-1	1	11		攻撃、ガードを12点の中から割り振れる。 フレイバー/血の剣(GM許可済み)
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
白衣の人	P 憧憬	N 憐憫		
季契美沙	P 友情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
原初の黒:拡散する世界	1	12	オート					
効果: HP20消費、シーン化								
砂の加護	3	3	オート					
効果: ダイス+lv+1、ラウンド1								
無形の影	1	4	メジャー					
効果: 精神で判定 ラウンド1								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー					
効果:								
原初の紫:イージスの盾	4	4	オート					
効果: ガード+lvd10								
カバーディフェンス	1	2	オート					
効果: カバー ラウンド1回								
原初の白:生命吸収	5		メジャー					
効果: 与ダメージ時LV*3吸収 S3								
炎の理(イージーフェイカー)	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「生まれた意味なんかはどうでもいい。今、アタシは生きてて、生きてく意味ってのは自分で決めるモンだ。だろ？」

UGNイリガルの情報屋、燃え盛る血の剣を振るう苛烈な性格の少女……それが三鷹陽子だ。
UGNの記録には、ジャームに苦戦するエージェントたちの前に颯爽と現れて彼らを救い、それを貸しにして自らの身分保証を求めた、謎の少女……とされている。
彼女は滅多にその出自を語ることはないため、基本的に知られているのはその高い戦闘能力と裏社会での情報網であり、UGNはそれを頼る形で彼女に声をかけることが多い。裏の世界では「サン」と呼ばれることが多く、その大雑把ながら面倒臭い性格は多くの人間に好かれているが、UGNに対しては露骨に嫌そうな態度を取る。
彼女がどこから来た、何者か……それはごく一部の人間しか知らない。

「アタシはこのクソみたいな世界で、幸せに生きてやろうと思うさ。それで、幸せに生きてるヤツらを、このクソみたいな世界から守ってやるんだ」

三鷹陽子という名は偽名であり、彼女には本来名前はない。あえて彼女の名前を語るならば、「実験体3号」とある実験の被験体、その唯一の生き残りである。かつてUGNに所属していた、あるオーヴァードのクローンとして作成された彼女ら9体の実験体は、研究の打ち止めにより廃棄された。培養液から放り出された彼女らは環境に適応できず、次々と死亡する。そんな中、唯一生き残ったのが実験体3号……後のサンである。サン自身には殆ど力は残されていなかったが、彼女とともに廃棄されていた「血の剣」が彼女を突き動かした。それは彼女の血から作り出された剣ではなかったが、彼女とよく馴染み、瀕死の彼女の命を繋いだのだ。
やがてオーヴァード特有の驚異的な生命力により回復した彼女は、脳に刻まれた知識を元に、裏社会の人間として暮らし始めることとなる。

彼女の剣は誰の血から作り出されたものか、彼女はまだ知らない。だからその剣を頼りに、彼女は自らの出生を探している。誰の代わりとして生まれたのか。な